



2021年11月5日

各 位

会 社 名 日 機 装 株 式 会 社
 代表者名 代表取締役社長 甲斐 敏彦
 (コード番号 6376 東証第1部)
 問合せ先 コーポレート部門長 小糸 晋
 (TEL. 03-3443-3717)

米国カリフォルニア州の水素事業会社への出資に関するお知らせ

当社の連結子会社である Clean Energy&Industrial Gas グループ（本社：米国カリフォルニア州、以下「CE&IG グループ」）は、エア・ウォーター株式会社、株式会社三菱 UFJ 銀行、ジャパン・インフラストラクチャー・イニシアティブ株式会社と共に、米国カリフォルニア州で水素ステーションの開発ならびに運営を手掛ける業界最大手の FirstElement Fuel, Inc.（本社：米国カリフォルニア州、以下「FEF 社」）に対して、米国水素ステーション市場へのビジネス拡大を目的とした出資を実施しましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1. 出資の概要

米国カリフォルニア州は、同州のエネルギー委員会および大気資源局主導のもと、2035 年までに乗用車の新車販売を全てゼロ・エミッション車（ZEV）化するなどの目標達成に向け、水素燃料ステーション、電気自動車充電ステーションなど ZEV インフラの早期拡大へ取り組んでいます。同州は、現在 52 カ所の水素ステーションを稼働、2025 年までの約 200 カ所の設置達成を目指しており、水素を燃料とする燃料電池車が走る世界最大の市場となっています。

CE&IG グループは、産業ガス・LNG 関連分野において、ポンプや熱交換器の供給に加え、EPC（設計・調達・建設）を含めた極低温のポンプ関連設備・プラントを一括提供できるソリューション企業として米国を中心にグローバルに事業拡大してきました。また、液化水素分野、特に液体水素ステーションにおいても、高圧往復動ポンプや熱交換器を米国では商業的普及期に突入した燃料電池フォークリフト市場や燃料電池バス市場へ供給するなど、水素関連機器サプライヤーとして着実に実績を積み重ねてきました。

FEF 社は、2013 年に設立され、トヨタ自動車株式会社（*1）や本田技研工業株式会社（*1）、三井物産株式会社（*1）、Air Liquide SA（*1）、株式会社国際協力銀行等や、さらにはカリフォルニア州エネルギー委員会やカリフォルニア州大気資源局等の公的機関からの支援を受け、米国カリフォルニア州にて州全体の半数以上となる 28 カ所の水素ステーションを開発、運営しており、今後 2025 年までに採択済みの州政府からの補助金を活用することで更に 52 カ所の水素ステーションを開発・開業していく計画です。ZEV 化を必須としている米国カリフォルニア州の商用車用の水素ステーションを開発・開業することも計画しています。

当社はこのたびの出資で、FEF 社との協業体制・関係を深めることで、既に普及期に入った米国カリフォルニア州乗用車に加え、商業用（バス・トラック）も含めた ZEV インフラ整備へ積極的に貢献し、水素ステーション市場へのビジネス拡大を推し進めます。先行する米国カリフォルニア州での導入実績を基に、日本を始めとしたグローバル市場への展開も視野に入れ、更なるビジネス拡大を目指します。

引き続き、当社は、持続可能な環境・社会の実現に向けて、新しい市場・分野に挑戦し、お客さまをはじめとする全てのステークホルダーの課題解決のための取組みを進め、暮らしの根幹分野での創造的な貢献を果たしてまいります。

2. 出資先の概要

(1)	名 称	FirstElement Fuel, Inc. <ファーストエレメントフューエル>
(2)	所 在 地	米国 カリフォルニア州 アーバイン市
(3)	設 立	2013 年
(4)	代表者の役職・氏名	Founder & CEO : Joel Ewanick <ジョエル・エワニック> Founder & COO : Tim Brown <ティム・ブラウン> Founder & CDO : Shane Stephens <シェーン・ステファン>
(5)	事 業 内 容	燃料電池車向け水素ステーションの開発・運営

3. 出資価額

約25百万米ドル（約27億円） ※為替換算レート：1米ドル=109円

※今回の資金調達において、FEF社は総額約105百万米ドル（約114億円）を調達

4. 今後の見通し

2021年12月期の連結業績に与える影響は、軽微であります。

*1 それぞれの子会社を通じて出資または支援を行っています。

以 上